

あなたにとっての平和とは



被爆者の方の言葉で「『平和』とは人によって考え方、捉え方が違う」とあった。今自分が思っている平和とは一つの意見であり、たくさんの考えを受けとめ、尊重し合い、伝え合うのが「平和」ではないかと思った。

一人一人が平和について自分なりの答えを出し、それを意識していくことだと思う。

当たり前前の日常がどんなに幸せなことかということ。当たり前のように過ごしていることへの感謝を伝えたい。

戦争がなく、みんなが笑顔で過ごしていること。

戦争などで罪のない人々も殺されず、安心して暮らせて、日常生活を普通に暮らせること。

戦争がなく、家族や友達と一緒にいられること。戦争があると、死者が出て、悲しい思いをする人が出てきてしまう。だから、もう戦争は二度とやってはいけないと思う。当たり前前に笑顔で話ができること、みんなが幸せに暮らせることが平和。

家族と毎日が過ごせること。思いっきり部活をやること。他愛もない会話ができる。毎日が、たくさんの出来事に囲まれ、過ごせること。勉強して、遊んで、お腹いっぱいご飯を食べて、フカフカのベッドで寝る。そんな毎日が送れることが私にとっての平和。

家族がいつも元気で笑顔でいること。9年前、曾おばあちゃんが98歳で亡くなった。みんな泣いて泣いて、笑顔をなくしていた。広島原爆も同じ。だれかを失う気持ちは、すごく悲しい。これは私にとっての平和ではない。亡くなるのは仕方がないかもしれない。でも、自分の心はそれを許さない。つまり、平和とは、命があること。そして、次の日がやってくるのが、一番の平和なのだ。

私たちが身近に感じる平和とは、小さいかもしれないが、いじめや、犯罪のない世の中ではないかと思う。まずは、そこから平和なのではないだろうか。命の大切さをみんな感じていくことが、平和だと思う。なので、犯罪やいじめから生まれる犠牲があってはだめだと思った。一人一人が戦争について考えることが第一歩。

戦争のない世界。
核兵器のない世界。
みんなが平等に暮らせる世界。

何か特別な出来事があるのではなく、当たり前前の日常（朝起きてから寝るまで）が、普通にある生活。

紛争や戦争がなく、人々が武器を取ることのないことが平和。

非人道的な行為がないこと。
犯罪やいじめがないこと。
一人一人が戦争について考えること。

当たり前の日常。ぐっすり朝まで寝て、家族とご飯をお腹いっぱい食べて、学校に行き、他愛もない話で笑って、盛り上がり、そんな何気ない一つ一つが実は平和だと考える。

争いのない、平等で、ほのぼのとした日々。
地球上すべての人間がご飯を食べ、働き、遊び、眠れる日々を過ごせる世界。
当たり前のことが当たり前と言える。

戦争がまず、ないことだと思う。そして、みんなが相手のことを思い、行動や発言をし、考え方を共有してみんなが楽しく幸せな社会をつくり上げることだと思う。

殺人事件等の非人道的なことがないこと。
いじめや犯罪などが無い。

毎日笑顔で過ごせること。
大きな幸せより、小さくても多い幸せの方が平和。
当たり前のことが当たり前と言える世界こそ平和だと思う。
「ああ、良かった」と言える世界。
だれもが安心して安全でいられること。
戦争について考えること。

人の体の一部のように、絶対に欠かせない存在であり、かつ、皮膚のように何度も再生する存在だと考える。そして、人の命を、生活を守るための一つの道具だとも考える。人の平和への努力・気持ちの上でできるものだと思う。

戦争がない、家族・友達と暮らせること。

朝起きて、おいしいご飯を食べて、友達と楽しく学校に行く。いっぱい勉強して、いっぱい遊んで家に帰り、おいしいご飯を食べて風呂に入って、今日も楽しい一日だったと思いながら眠りにつく。今では当たり前のことだけれど、一日安心して楽しく過ごせることが平和だと思う。

だれもが楽しく幸せに暮らせる世界。
笑顔で楽しめること。
日常生活を普通に暮らせること。
安心して暮らせること。

安全に楽しく過ごせること。戦争時代は、たったこれだけのことがありえない話だったと思う。これが世界中の人ができるのは難しいと思う。だからこそ、これが私にとっての平和。